



# ふれあい

## 今月のテーマ 読んだい、書きたいする力をつけよう！

今月は、11月から12月かけて教育研究所が取り組んだ「防災教育の授業」の様子と、本年度の全国学力調査の結果から「やっぱり大切！ 勉強の基本は、読むこと、書くこと」という内容です。防災教育の授業については、家庭での防災教育という意味からも、是非、話題にしてください。また、勉強の基本である「読み、書き」については、是非、子どもたちにアドバイスして、家庭学習に役立ててください。

## 研究員全員が、黒潮防災教育の研究授業に取り組みました。

防災教育授業の中から、2つの授業のようすについて紹介します。

### 地震・津波の恐ろしさを学ぶ授業

小学1・2年生に、地震や津波の恐ろしさを教え、避難することの大切さを考えさせる授業を行いました。

授業では、黒板いっぱい拡大した**門川町ハードマップ**に自分の家の場所を確認したり、「**つなみだ！ いなむらの火をけすな**」の紙芝居を見たりして、門川でも大津波が予想されていることや津波から逃げることの大切さなどを学習しました。学習後、子どもたちからは、「つなみは、こわいとおもいました」「すぐにたかいところへにげます」という声がたくさん聞かれました。



津波の恐ろしさを伝える紙芝居を食い入るように見つめ、真剣に授業に取り組んでいる小学生です。

### なぜ避難できないのかを考える授業

中学3年生に、大津波警報が出てでも避難しない人の心理を考えさせ、まず、避難することの大切さを理解させる授業に取り組みました。

東日本大震災では、大津波警報が出てでも**避難せずに多くの人が亡くなった**とされています。授業では、釜石市から提供された防災映像などを使い、あらためて地震や津波災害と「**避難しない人の心理**」について考えました。生徒からは、「自分も避難しないかも知れない」「避難の大切さがわかりました」「迷わず避難します」「みんなと避難します」といった声がたくさん聞かれました。



津波の映像を見つめながら、3.11東日本大震災について、あらためて真剣に考えている中学生です。

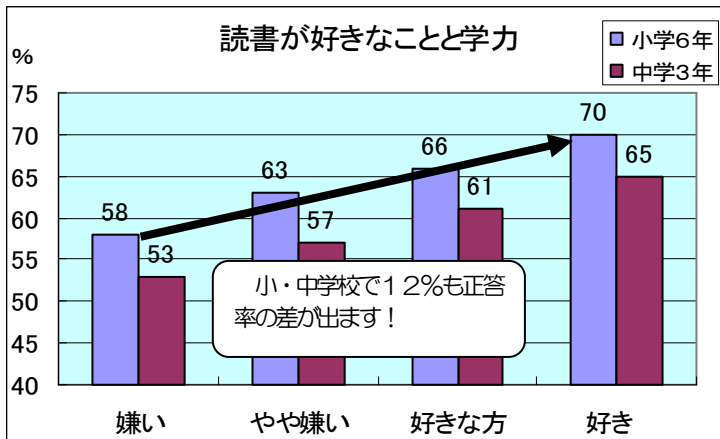
### 教育研究所からのメッセージ

研究授業に取り組んで、研究員からは「学級で、地震や津波についてしっかり教えることは大切だ」「地震や津波について正しく知ることが、避難の判断力や行動力を育てる」といった声が聞かれました。これから次年度に向けて、門川町の学校では、これまで行ってきた「避難訓練」とともに、地震や津波について学ぶ「防災授業」に取り組むことで、「**門川町の子どもから一人の犠牲者も出さない**」教育に取り組んでいきます。

## やっぱり大切！ 勉強の基本は、読むこと、書くこと！

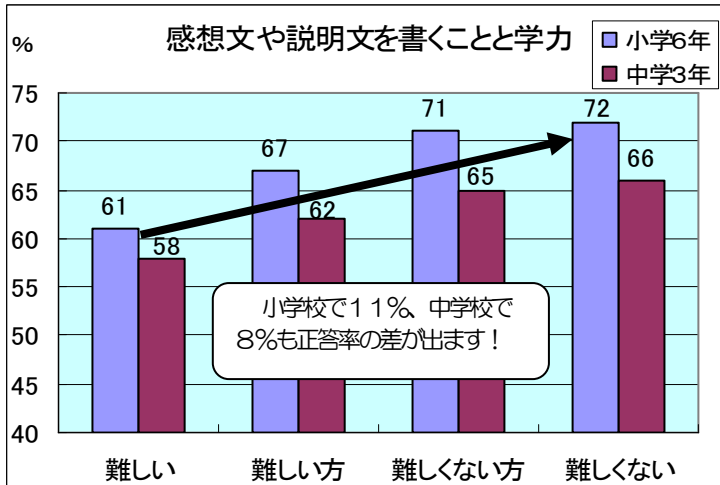
\* 小学6年・中学3年、全国学力調査の結果からわかりました。

読む、書くこと  
と学力の関係を調べ  
ました。



### 読む力が学力を育てます！

読書が好き、と答えた子どもは、嫌いと答えた子どもより、小・中学校で12%も正答率が高くなっています。調査では、長文の問題になると誤答や無答が増える傾向が見られます。**問題の質問を理解するためにも読む力が重要です。**算数や数学でも、文章問題ができない、という声も聞かれます。**読む力は、学力を育てる基本と言えます。**



### 書く力が学力を支えます！

書くことが得意な子どもは、苦手な子どもより、小学校で11%、中学校で8%、正答率が高くなっています。多くのテストや学力調査などでは、自分の考えを書く、説明をするといった問題が多く見られるようになり、**書く力が学力のカギになる**、と言われていています。書く力をつけるには、やはり**書き慣れることが第一**です。日記や手紙を書く、感想を書く、文章を書写することも効果があります。

#### 読む力を育てるポイント

- 教科書は、声を出して読みましょう。低学年では、家の人に聞いてもらいましょう。
- 読書は、物語文、記録文、説明文など、いろいろな種類の文章を読んで読書の幅を広げましょう。
- わからない漢字や言葉は、すぐに調べて知っている言葉を増やしましょう。

#### 書く力を育てるポイント

- 日記や生活記録を書く時は、したことやあったこと、自分の気持など書き分けましょう。
- 教科書の文章を少しずつでも、書き写す練習をしましょう。
- 書いた文章は必ず見直し、手直しをするようにしましょう。

#### 教育研究所からのメッセージ

読むこと、書くことと学力の関係を調べると、やはり深い関係があることがわかりました。家庭での勉強は、大切なことを暗記するだけではなく、このような**読む力、書く力につながる学習**に取り組むことが大切です。

## 子育てや教育のことなどで、悩んでいませんか？

困った時、迷った時は、**教育相談室に気軽に電話をしてください。**

相談電話（門川町教育相談室）  
63-1566

~~~~返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）~~~~